

# 自転車シェアを始めませんか！

## ～自転車シェアリング事業の推進で合意～

大磯町は、自転車を活用した観光振興や地域活性化を目的に、世界最大の自転車シェアリング事業者であるモバイク・ジャパン株式会社（以下、モバイク）と、自転車シェアリング事業の推進について合意しました。

大磯駅付近や公共施設等にサイクルポートを設置することで、観光客の回遊性の向上及び日常の移動手段として環境整備を図ります。



引き続き、モバイクとサイクルポートや自転車台数等の協議を行い、自転車シェアに関するノウハウを得ながら、年度内に基本協定の締結、平成30年4月以降の事業展開を目指し、店舗や近隣自治体などとも連携した中で、より実効性のある自転車ネットワークの構築に向けて、取組みを進めます。

※協定調印式は、日程等の詳細が決定次第、別途お知らせします。

### 【経緯】

モバイクの日本国内における展開開始の報道を受け、折衝を重ねた結果、事業推進の合意に至りました。なお、モバイクは、平成29年12月にLINE株式会社（以下、LINE）と資本・業務提携を締結し、今後、「LINE」アプリ内からのサービス利用が可能になる予定です。

『湘南』発祥の地  
大磯町から

自転車シェア事業  
本格展開



さあ、大磯で君の物語をはじめよう

- ・自転車シェア事業最大手
- ・札幌市での試行実績
- ・本格展開先の搜索

mobike

本州初

- ・自然、歴史、文化の香る町
- ・「自転車ネットワーク」の位置付（総合計画）
- ・公共インフラベースの保有
- ・自転車シェアリング事業のノウハウ不足

## 【主な役割】

それぞれの強みを持寄り、住民等へのサービスの向上を図ります。

### □大磯町

インフラベースの提供・紹介、住民及び近隣自治体等への周知 等

### □モバイク

自転車の提供、運営、メンテナンス 等

アプリ及び業務システムの開発支援 等

## 【期待する効果】

○大磯の風を感じていただくため、観光客の方への移動手段の一つ

○通勤・通学・日常生活など、住民の方への移動手段の一つ

○ポートを店舗等に設けることで、事業者の方への誘客手段の一つ

○行きは自転車、帰りはバスなど、公共交通機能の補完

○自転車に乗る機会が増えることで、移動しながらエクササイズ

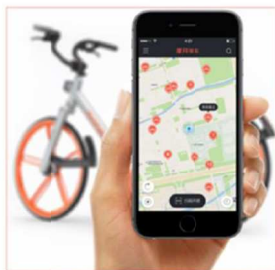
## 【自転車シェアリング事業とは】

所定のポートで自転車を借り、別のポートで自由に乗り捨てできるのが特徴の自転車貸出しサービス。

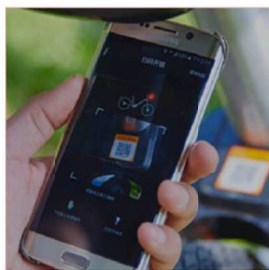
会員登録を行い、自転車の施錠・解除などは操作パネルにスマートフォンをかざして行う。料金設定は、時間単位・1日契約・月契約の3段階が多い。

国土交通省も普及に力を入れており、大都市圏では放置自転車の削減や自動車利用の抑制、地方では公共交通機関の補完役等としても期待されている。

## 【例】



1. 【探す】アプリで近くにある自転車を探す



2. 【開錠】自転車のQRコードをスキャンして開錠する



3. 【乗る】目的地まで乗る



4. 【施錠】目的地の好きな場所に自転車を止め、施錠する

5. 【再シェア】空き自転車としてアプリに再度表示される

乗りたいときに乗る。止めたい場所で止める。

駐輪場所を選ばないシェア自転車、それがmobikeです。

## ◎ 問い合わせ

大磯町 産業環境部 産業観光課 内線 334

モバイク・ジャパン株式会社 Tel.03-6402-5556